



neutral

by Refcome

It is not a career. It's my life.

キャリアではない。私の人生なんだ。

Steve Jobs

● わたしたちの想い

今、未来を決めているのは 誰なんだろう。

本当の意味で自分自身の未来を「決断」できている人はどれくらいいるのだろう。氾濫する情報の中から自分に必要なものを選び取ることは本当に難しい。いつからか、自分の「想い」や「衝動」とキャリアを重ねることは難しいことだと諦めてしまっていないだろうか。そして、今、誰かの思惑に沿って未来を決めようとしていないだろうか。自分の航海図を自分で描く。そのことが人生に与えるインパクトは計り知れないのに。



● わたしたちの想い

人生における決断が迷わずできるように。

特にキャリア選択の場面において、人は必ず「初めて」を経験する。「夢」「収入」「年齢」「家庭」etc..どれも過去にキャリア選択した自分とは変化している。

その「初めて」に寄り添うには、neutral（ニュートラル）な存在が必要だ。深く自分を理解し、本質的な決断を共に追求してくれる「先輩」や「親友」のような存在。

1人で描く航海図ではなく、共に描き共に進んでくれる存在がいたらどんなに幸せだろう。

● 実現する世界

個人も、企業も、ベンダーも、 それぞれが重なり合う未来を目指して。

キャリア選択におけるプレーヤーは個人だけではない。

人材を採用する企業も、それをサポートするHRベンダーも、それぞれの未来を描いている。

最高の未来を。意図せずとも自分達の立場から見える「正義」で個人の決断を曇らせてしまうことは少なくない。悪意はなくとも。

三者に対して、neutralな存在がいれば、個人の人生にもっと本質的に向き合える世の中になるはずだろう。三者が混じり合い、重なり合う未来を本気で追求していきたい。

● 歩いていくステップ

未来を実現するために、
私たちは4つのステップを歩いていきます。

STEP1

アナログに、
人と向き合う。

人生やキャリアに悩む人と
アナログに向き合う。

STEP2

人生との向き合い方を
仕組み化する。

ノウハウを体系化。アプリや
Webサービスとして公開。

STEP3

誰しものがわかるように、
拡大する。

仕組みを個社で閉じることなく、
多くのプレイヤーと協働すること
で世の中に拡大していく。

STEP4

これが、世の中の
当たり前になるように。

社会変革が起こる。世の中の人
生との向き合い方が変わる。
キャリア選択がより民主化され
ている未来

- 宣言

**まずは私たちが、
あなたの「未来」と「決断」に向き合います。**

● コンセプト

人生の代理人
Life Agent

私たちは、徹底的に向き合います。

一人ひとりのキャリアだけではない、人生そのものに。

私たちは、共に考え、共に走ります。

良いことも嫌なことも率直に伝え、あなたが輝ける将来のプランを。

人生の多くの時間を割く「仕事」についてはもちろん、

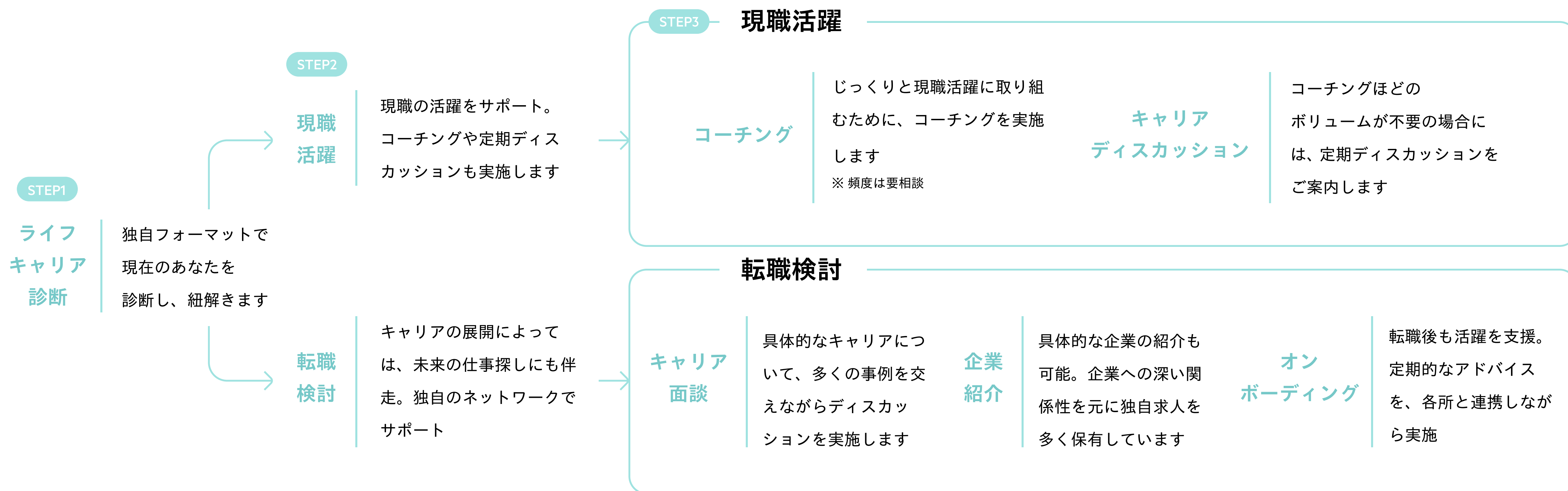
「人間関係」や「個人的な悩み」についても。

自分たちだけで解決できない問題は、解決できる手段を共に探り、乗り越える。

時には本人以上の温度で、その人の人生に向き合うLife Agentの集団。それがneutralです。

● サービスについて

選択肢は、転職だけではないはず。
伴走と伴奏で、最良の決断を実現します。



Coming Soon

● neutral メソッド

ライフに対する向き合い方の新しいフォーマットをつくる。

多くの専門家の意見を聞きながら、誰しものが自分の人生についてより深く考えるための、「neutral メソッド」を開発しました。

自分の現在地を明らかにし、未来の姿を明確にイメージするためのメソッドです。

お話しさせて頂く方々には、このメソッドを元にした新しいフォーマットをベースにディスカッションをさせていただきます。

キャリアに留まらない、ライフについての深いお話をしていきたいと思います。

● 代表の想い

neutralな 伴走と伴奏も

今回、neutralという世界観をサービスとして展開しようと思った背景は「人事」「事業責任者」「経営者」「HRベンダー」「候補者」という多くの立場で「HR」を経験した私の原体験が元にあります。どの立場においても、その立場ならではの「正義」や「目的」があり、どうしても「neutral」に存在することはできない。一方で「個人＝候補者」としては、「neutralな存在に相談したい」という強いニーズがあります。ただ、それは未だかつて多くの場面で叶ったことのない願いではないでしょうか。

私たちneutralは、時間はかかるかもしれないけれど、ビジネスとしてはすぐには利益が出ないかもしれないけれど、新しい登り方で、HRビジネスを定義したいと思っています。私たちだけではなく、この思いに賛同してくださる多くの方々と共に。

neutralがHRのスタンダードになる日は、そう遠くないはず。是非、皆さんと一緒に挑戦をさせてください。

- 最後に

neutralな選択ができるように

neutralが実現したい世界は「neutralなキャリア選択」の先にある

「キャリア＝ライフ」といえるような天職を誰もがを見つけることのできる世界です。

資本主義経済の中では、夢物語のように聞こえる話ですが、「個人が自身の衝動を正しく認識し、キャリアを選ぶ」ことは近い将来のスタンダードになると考えています。

そのためのサポートを本気で実施するのが「neutral」というサービスです。

neutral
by Refcome